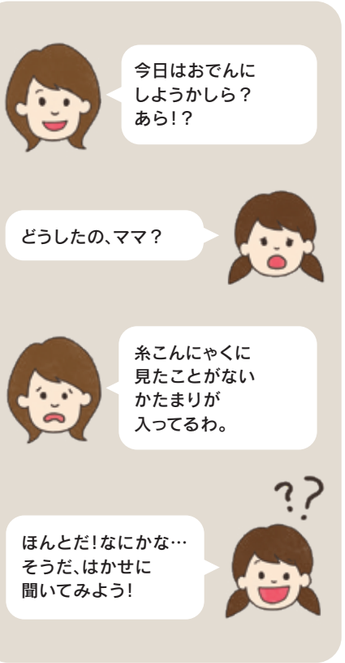
こんな声がありました！

糸こんにゃくに茶色や白色のかたまりが入っていました…

「こんにゃくの“も”のお話」



糸こんにゃくやしらたきを作る際に、**原材料に由来する成分がかたまったもの**じゃよ。

こんにゃくの多くは、こんにゃく粉と水を混ぜたものに凝固剤を加えて練り合わせ、ゆでてかためています。また、糸こんにゃくやしらたきなどは凝固剤を加えた後にシャワーのように絞り出し、糸状のこんにゃくとしてゆでてかためています。
ゆでる工程では、こんにゃく原材料に由来する成分がお湯の中でかたまって、繊維状のかたまりになることがあります。これらは“も”や“わた状のかたまり”と呼ばれているもので、商品の品質に影響はありません。見つけた際は取り除いてからお召し上がりください。

〈糸こんにゃくの“も”〉

豆知識

黒いこんにゃくのひみつ

昔はこんにゃく芋を皮ごとすりおろしてこんにゃくを作っていたため、茶色や黒色に近い色をしていました。今では、こんにゃく芋の皮を取り除いてから粉状に加工したこんにゃく粉を使うのが一般的ですが、そのままだと色が白いこんにゃくができあがります。そこで、海草の粉末を混ぜて昔のこんにゃくらしさを出すようになったといわれています。

コープいしかわの姿

2025年4月1日～2025年8月31日

	予算	実績	前年
宅配事業供給高(億円)	58.3	56.7	56.1
店舗事業供給高(億円)	19.2	19.7	18.7
経常剰余金(万円)	-6,466	-6,123	-3,925

出資金：74億2,607万円（UP 4,355万円）
組合員数：168,622人（UP 171人）
（カッコ内は前月比）

8月度安全確認情報

（7月21日～8月20日 検査結果判明分）

検査名	検査実施数
新商品事前	216品
定例企画商品	332品
残留農薬検査	8品
ヒスタミン検査	1品
放射能検査	6品

組合員の環境貢献度（9月度）

商品カタログ回収率 **70.5%**
注文書袋・保冷箱内袋回収率 **29.8%**

理事会だより

2025年度 第5回 9月24日（水）開催

承認及び報告された主な議題は次の通りです。

決まったこと

1.8月度事業・経営報告 承認の件

- 県別企画「じわもーる」で「復興支援企画」を実施しました。8月1回企画では計画4,500点に対し4,468点（計画比99%）の実績で「能登のブルーベリージャム」が人気でした。4回企画では計画2,720点に対し2,440点（計画比90%）のご利用をいただきました。
- 8月5日（火）～6日（水）に平和の旅ヒロシマを開催し、親子9名が参加しました。8月11日（月・祝）には、被爆者の想いや日本原水爆被害者団体協議会の歩みなどを学ぶ学習会を開催し18名の組合員が参加しました。平和の旅や学習会などを通して、被爆の実相を学ぶ機会となりました。
- 8月24日（日）に南加賀地域協議会がフードドライブを開催し13名から73点、約14kgの食品が寄せられました。提供された食品は、いしかわフードバンク・ネットを通して地域の社会福祉協議会に寄贈しました。
- 7月28日（月）～8月22日（金）に「子ども参観日」を実施しました。親子が一緒に仕事を体験することで、子どもが親の働く姿を理解し、仕事の意義を実感することを目的として、小学生10名、中学生・高校生それぞれ1名が参加しました。

2.第2四半期活動のまとめと第3四半期方針 承認の件

報告されたこと

1.エリア正規職員の中途採用時の役割等級格付けの見直しについて
2.給与規程の一部改定
3.第26期秋の総代会議の参加状況と当日の運営について
4.第14期役員選任のすすめ方について

【お詫びと訂正】 10月号の「コープいしかわの姿」の対象期間が「7月1日～」となっていましたが、「4月1日～」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

令和6年能登半島地震 コープいしかわが取り組んだこと

コープのつながりを復興の力に

つな♡のと旅企画 夏旅編

他県の生協が能登の組合員とその家族を招待する夏の旅企画を実施しました。

奈良で大仏さんと鹿さんに会おう！

9月13日（土）～15日（月・祝） ならコープ主催 能登の親子9組18名を招待

奈良に到着すると、ならコープの組合員理事から鹿の角カチューシャをプレゼントされる温かい歓迎を受け、奈良の郷土料理を楽しむ交流会を通じて親睦を深めました。2日目は東大寺を見学し、参加者親子は大仏の大きさに圧倒されていました。また、楽しみにしていた奈良公園での鹿とのふれあいでは、おやつをねだる鹿に追いかけられる場面もあり、奈良ならではの思い出を作ることができました。

ならコープの方たちの温かいもてなしに、身をもって「たすけあい、共助」というものを感じました。こうやっていただいた温かい心はこの先また、どこかで困った人たちがいたら次は自分たちが元気をあげる側にまわり、その方たちを助けたいと思いました。 参加者の感想

懇親会での親子金魚すくい大会

歴史に触れた東大寺

ならコープのキャラクター「ならっぴ」もかけつけてくれました

理事研修で生協の原点を学ぶ

9月11日（木）、「生協が行う被災地支援の意味・意義 ―コープデリグループの取り組み―」と題して理事研修会を開催しました。講演では生協が被災地支援を行うことについて熊﨑理事長の経験も踏まえ、被災地支援の原点についての話を聞きました。
コープデリグループからは、発災直後の配送同乗や募金・お米の寄贈、ボランティアセンター支援職員派遣、組合員招待企画、昨年度と今年度にのとセンターの地域担当者として3名の職員を1年間の長期派遣などコープいしかわに対して多様な支援を継続いただいています。

コープデリ生活協同組合連合会・生活協同組合コープみらい 理事長 熊﨑 伸氏

グループワークで今後の支援の進め方を考えました

地域とともに

被災者支援イベントにキッチンカー登場！

8月26日（火）、にぎわいの里ののいちカミーノで開催された「にじいろエイド」のイベントに、コープのキッチンカーがお邪魔しました。市民活動団体「薬膳Cooking きらり」の薬膳弁当が提供され、キッチンカーではミニパフェを約50食提供し、参加者の笑顔につながりました。

コボ丸とコープこうべのキャラクターコーピーがお出迎え

予告 読むと、やってみたくなる！ とらいあんぐるリニューアル！

とらいあんぐるは12月号から紙面刷新！

「知りたい」「やってみたい」「暮らしに役立つ」をぎゅっと詰め込み、毎日がちょっと楽しくなるヒントをお届けします。思わず手に取りたくなるビジュアルや、ななめ読みでも楽しめるデザインで、読むこと自体がワクワクの体験に。知って・感じて・やってみる、そんな新とらいあんぐるが始まります。

※画像はイメージです。
実際のものとは異なります。

NEW!
みんなのコープ川柳
暮らしの中のコープにほっこり。組合員の一句で、日常の小さな発見や楽しさを紹介します。ホームページから投稿も募集中！

みんなのコープ川柳 募集

とらいあんぐる、もしくはコープいしかわSNSに掲載された方には300ポイントを進呈！

NEW!
そんなことまで？
意外に知られていないコープいしかわのサービスや取り組みで生まれている驚きや発見。組合員が感じた「そんなことまで？」を紹介します。（1月号から隔月連載）

NEW!
カジュアル減災
日常の中で無理なくできる防災・減災のアイデアを提案。毎日のくらしに役立つ情報を、楽しく学べます。（1月号から隔月連載）

リフレッシュタイム、今月の花、宅配ものがたり、こんな声がありましたのコーナーは終了します。